



沖縄労働局発表
 平成 28 年 4 月 18 日 (月)

担 当	沖縄労働局	職業安定部
	職業安定部長	松嶋 歩
	職業安定課長	比嘉 均
	電話	098-868-1655

「長期にわたる治療等が必要な疾病をもつ求職者に対する 就職支援事業」の実施について

近年、医療技術の進歩や医療提供体制の整備等により、がん患者の5年後の生存率が60%を超える中、がん、肝炎等の疾病により、長期にわたる治療が必要な疾病を持つ求職者の皆様に対しては、適切な治療のみならず、生きがいや生活の安定のための就労に関する支援が重要となっています。

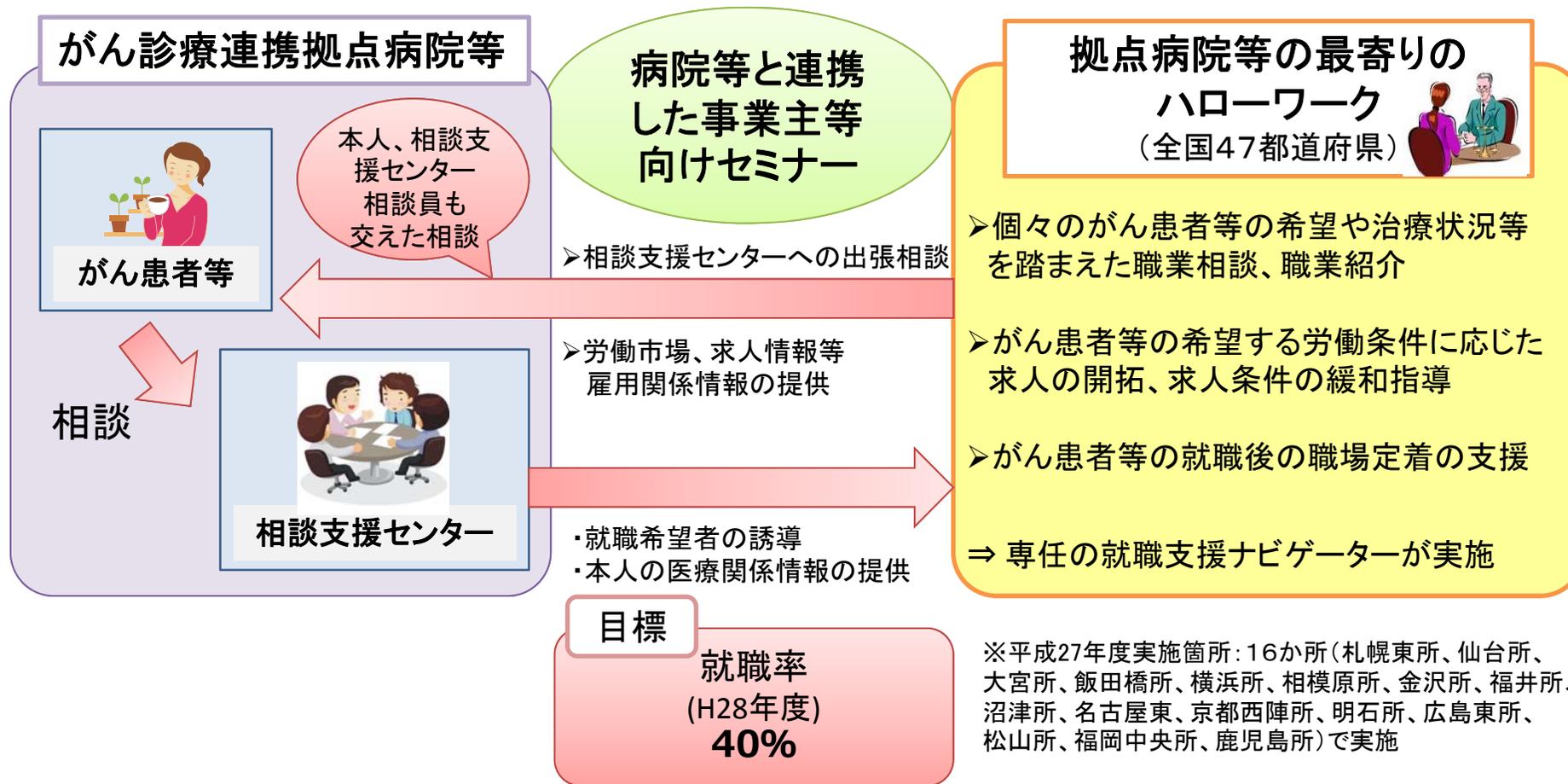
このため、沖縄労働局（局長 待鳥 浩二）は、平成28年度より、がん、肝炎等の疾病による長期にわたる治療等のために離職を余儀なくされ失業した方など、職業生活上の困難を抱えている方で就職を希望する求職者の皆様に支援するため、がん診療連携拠点病院である「琉球大学医学部附属病院」と「那覇公共職業安定所」において、本日付けで協定を締結し、「長期にわたる治療等が必要な疾病をもつ求職者に対する就職支援事業」（長期療養者就職支援事業）に取り組んでいくことといたしました。

がん診療連携拠点病院とハローワークが連携して支援することで、求職者の皆様の病状などを十分に理解し、専門の相談員による個々のニーズに応じたきめ細かな就職支援を実施してまいります。

別紙1：長期療養者就職支援事業の概要

別紙2：長期療養者就職支援事業実施協定書

- 25年度から、ハローワークに専門相談員を配置し、がん診療連携拠点病院等と連携したがん患者等に対する就職支援モデル事業を開始し、平成27年度は全国16か所において実施してきた。
- 28年度は、3年間のモデル事業で蓄積した就職支援ノウハウや知見を幅広く共有し、がん患者等の就職支援について、事業の実施箇所数を拡充し、全国で実施する(全国16か所→48か所)。



長期療養者就職支援事業実施協定書

長期療養者就職支援事業を実施するにあたり、国立大学法人琉球大学医学部附属病院長と那覇公共職業安定所長は、下記の事項について、協定を締結する。

1 就職支援

那覇公共職業安定所就職支援ナビゲーター等が国立大学法人琉球大学医学部附属病院（以下「琉球大学医学部附属病院」という。）に出張し、職業相談を実施する。

なお、具体的には、別途定める出張相談実施要領に拠る。

2 情報共有

支援対象者から琉球大学医学部附属病院と那覇公共職業安定所の情報共有に関する同意書を徴した場合においては、本事業実施に必要な情報について、相互に情報を共有する。

3 秘密保持

琉球大学医学部附属病院と那覇公共職業安定所の本事業の取組において、相互に共有する情報については、互いに秘密を保持することとする。

ただし、事前に相手方の承諾を得られた場合は、この限りではない。

4 その他

この協定に定めのない事項について定める必要が生じたとき又はこの協定に定める事項を変更しようとするときは、琉球大学医学部附属病院と那覇公共職業安定所が誠意をもって協議し、決定するものとする。

なお、協定締結当事者に変更があった場合であっても、この協定を有効なものとする。

この協定の締結を証するため、協定書を2通作成し、国立大学法人琉球大学医学部附属病院長と那覇公共職業安定所長が捺印のうえ、各自1通を保有するものとする。

平成28年4月18日

国立大学法人琉球大学医学部附属病院

病院長 藤田 次郎

那覇公共職業安定所長

所長 阿部 誠

療養者の求職を支援

労働局琉大病院と協定

沖縄労働局職業安定部（松嶋歩部長）は18日、がんや肝炎など長期療養が必要な病気を理由に離職・失業した求職者を支援するため、琉球大学医学部付属病院と就職支援事業に取り組み協定を結んだ。

がん診療連携拠点病院である琉大病院と連携し、求職者の病気や治療の状況を踏まえ、就職支援ナビゲーターが相談に応じ、就職先を紹介する。職業安定部は「悩んでいる方はまずは気軽に相談してほしい」と呼び掛けている。問い合わせはハローワーク那覇（自動音声案内）、電話098（866）8609。案内後、職業相談第2部門まで。

式締結書協定実施



協定を締結した琉球大学医学部付属病院の増田昌人がんセンター長（右）とハローワーク那覇の阿部隆所長は18日、沖縄労働局（同局提供）

平成28年4月19日（火）

沖縄タイムス

人じきないか」と不安をのぞかせた。

長期治療者の就活支援

琉大病院、ハローワーク提携

がん患者など長期の治療が必要なために離職を余儀



結式締書協施

協定締結を専ら阿部誠那覇職業安定所長(左)と塩田琉球大医師部付属病院がんセンター長(右)が、那覇職業安定所(沖縄労働局提供)

なくされた人の就業支援に向け、琉球大学医学部付属病院(藤田次郎院長)と那覇公共職業安定所(阿部誠所長)はハローワーク那覇に相談の窓口を設置したり、患者の治療情報を提供したり相互に連携していくことを決めた。このほど、那覇公共職業安定所で長期療養者就職支援事業の実施協定を締結した。

同事業は2013年度から全国でモデル事業が実施されており、16年度から沖縄を含む全国48カ所で実施されることになった。

協定締結によりハローワーク那覇は専門の相談員「就職支援ナビゲーター」がいる相談窓口を設置し、長期の治療が必要な患者の就職支援に向け、相談に応じた求人が出せないか、企業側に条件緩和も求めていく。病院側は求職患者をハローワーク窓口に案内し、患者本人の同意を得た上でハローワーク那覇に本人の医療関連情報を提供していく。

問い合わせはハローワーク那覇 ☎098(866)8609の後に42#。

平成28年4月27日(水)

琉球新報

(案) ハローワーク那覇による就職支援のご案内

がん・肝炎・糖尿病等により 長期療養しながら働きたい方へ

- ◆ 通院の必要はあるが、働きたい。
- ◆ 自分の病状、体力にあった仕事を見つけない。
- ◆ 就職活動で、企業に病気のことを伝えるべきか迷っている。
- ◆ 久しぶりに仕事に戻ることに不安を解消したい。
- ◆ 仕事復帰に際して、どんなスキルが必要か知りたい。
- ◆ 治療と仕事の両立の仕方について教えてほしい。

そんな悩み・不安をハローワーク那覇が解消します。

※ご相談にあたっては、治療の状況や就労の可否等について、主治医の意見書が必要となります。

専用職業相談窓口の設置

ハローワーク那覇では、就職支援・相談の経験が豊富な「就職支援ナビゲーター」による長期療養者専門の窓口を設けています。マンツーマンであなたの就職・キャリア形成を支援します。

【主なサービス内容】

- 仕事復帰の不安解消のための相談に応じます。
- 応募書類の作成や面接の受け方についてアドバイスします。
- 職業訓練や就職支援セミナーなどをご紹介します。
- 症状、通院状況に配慮した求人を探します。

ご相談を希望の方は、事前に電話にて予約をお願いします。

予約・問合せ先：ハローワーク那覇 長期療養者職業相談窓口
866-8609 42#

出張相談の実施

毎週月曜日に琉大附属病院に出張し、ご相談を行います。
琉大附属病院でのご相談をご希望の方は、琉大附属病院がんセンターにいらっしゃるか、電話にて予約をお願いします。

予約・問合せ先：琉球大学医学部附属病院 がんセンター
琉大附属病院内(西原町上原207)
895-1369



沖縄労働局 ハローワーク那覇

280510